

雪国エリアの物流倉庫・トラックバースの課題 コンビネーションセンサーで解決！



積雪環境でも安定して 在車検知を実現

マイクロ波と超音波を組み合わせた
コンビネーション方式により
雪の影響を抑えた安定検知を実現します。

こんなお困りごとはありませんか？

正しく検知ができない



雪が超音波を
吸収・散乱するため、
反射波が正しく戻らず、
安定した検知が困難。

カメラで運用ができない



着雪により
認識精度が低下。
凍結・視界不良により
運用・保守負荷が増大。

バース運用へ影響

空き状況が把握できない

誤案内による現場の混乱

物流効率が低下

荷待ち時間が延びる



- OPTEXの提案 -

雪に強いコンビネーション検知で安定運用を実現

マイクロ波×超音波 のコンビネーションセンサー

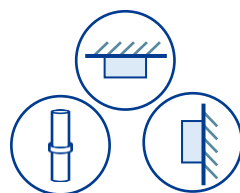


トラックバス用
車両検知センサー
OVS-01BM(J)

コンビネーション
センサーにより
積雪環境でも安定した
在車検知を実現。
雪の多い地域の
バス運用を支えます。

柔軟な設置に対応

設置環境に合わせて
天井/ポール/壁面に
取付可能。
さまざまなバス
レイアウトに柔軟に
対応します。

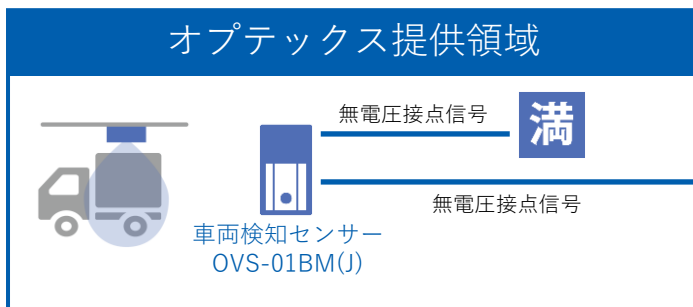


雪に強い安定検知

降雪、積雪の影響を
受けにくく安定した
検知性を保ち、
メンテナンス負荷を
軽減します。



■ システム構成例



■ 仕様

型式	OVS-01BM(J)
検知方式	マイクロ波(ドップラー, FMCW)・超音波 コンビネーション
電源電圧	DC 12 ～ 24 V
消費電流	最大 80 mA (DC24V時)
出力	無電圧出力 DC30V, 0.3A (出力1: N.O. / N.C. 切替)
入力	N.O. 接点入力 (無電圧)
検知距離	マイクロ波センサー : 0.8 ～ 5.5 m 可変 超音波センサー : 0.1 ～ 2.5 m 可変
検知可能車速度	2 ～ 20 km/h
使用周囲温度	-20 ～ +50℃
使用周囲湿度	95% max (ただし結露なきこと)